

茨城の 土地改良

発行所

茨城県土地改良事業団体連合会

水戸市宮内町3193-3

電話 029-225-5651(代)

FAX 029-225-5239

編集兼発行人

葉 梨 衛



第12回いばらきの農業・農村子ども絵画コンクール入賞作品
茨城県土地改良事業団体連合会長賞
「楽しい稲刈り」 小美玉市立堅倉小学校 根本 るか

目 次

連合会第63回通常総会を開催…………… 2

全国水土里ネット表彰・
全国土地改良事業功績者
表彰…………… 3

就任・新年度のご挨拶
農林水産部長 根崎 良文
農地局長 豊田雄一郎… 4

土地改良功労者表彰並びに
第13回美しい水土里づくり
優良活動表彰…………… 6

農業基盤整備資金の
金利改定…………… 6

令和3年度
茨城県土地改良事業団体
連合会事務局機構図…… 7

令和3年度
第1回理事会を開催…… 8

令和3年度
新規採用職員研修会を
開催…………… 8

令和3年度
新規採用職員の紹介…… 9

第12回いばらきの農業・農村
子ども絵画コンクール… 10

都道府県水土里ネット
女性の会設立状況…………… 11

茨城県農林水産部
農地局の人事異動…………… 12

連合会の人事異動…………… 15

連合会第63回通常総会を開催



葉梨 衛 会長

去る2月19日（金）10時30分から水戸市「ホテルレイクビュー水戸」において、水土里ネット茨城（茨城県土地改良事業団体連合会）の第63回通常総会を、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面議決を活用し、最少人数の約30名を参集し開催した。

総会に先立ち葉梨会長は、「本会の通常総会は例年、茨城県知事や国会議員をはじめとした来賓の方々に、ご臨席を賜るとともに、多数の会員の皆様方にご出席を頂きまして、開催しているところでございます。しかし、本日は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会員

の皆様のご健康と安全の確保を最優先に考慮し、国で示された基本的対処方針に従い、広い会場を確保し、ソーシャルディスタンスを保ち、書面議決を活用した最少人数のご出席での総会といたしました。さて、国においては、昨年3月に『新たな食料・農業・農村基本計画』が閣議決定され、『農業の持続的発展』が講ずべき政策の一つに位置付けられております。その中には、『農業の成長産業化』と『国土強靱化』に資する農業生産基盤整備の重要性が示されております。これらの政策を推進するためには、安定した予算の確保が大前提となりますが、国の農業農村整備事業予算は、令和2年度補正と3年度当初を合わせて、6,300億円が計上されており、大幅削減前の予算を上回っております。これもひとえに会員の皆様方が、全土連二階俊博会長の唱える闘う土地改良の下、地元の声を上げて頂いた結果であり、感謝申し上げる次第です。（中略）本会といたしましても、関係機関と連携を図り、各種施策を円滑に推進していくなど、今後も、会員の皆様に支援してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。」と挨拶した。

例年であれば引き続き土地改良功労団体及び功労者の表彰を行い、表彰状の授与を行うところであったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、別途伝達させて頂く事とし、来賓についても招待を行わず、頂いた祝電を披露した。

その後、小薮江一三友部土地改良区理事長が議長に就いて議事に入り、提出した議案第1号～第8号が原案通り可決承認された。

なお、議案第8号においては、役員欠員に伴う補欠選任が行われ、理事として福岡堰土地改良区理事長の谷口眞一氏、監事としてつくば市筑波土地改良区の飯村盛雄氏が選任された。



議長 友部土地改良区 小薮江 一三 理事長

◆土地改良功労（団体）表彰地区

- ・久米土地改良区（常陸太田管内）
- ・三和西部土地改良区（境管内）
- ・八郷土地改良区（土浦管内）

◆土地改良区合併（団体）表彰地区

- ・河間土地改良区（筑西管内）

◆土地改良功労者（個人）表彰者

- ・小島崇子（笠間市土地改良事業運営協議会主査）
- ・篠塚健一（潮来市土地改良区会計担当理事）
- ・岡里恵子（吉川土地改良区会計主任）
- ・菅原美紀（牛久沼土地改良区賦課徴収課長・会計課係長）
- ・谷島多賀子（小栗用水土地改良区事務局長）
- ・関根浩幸（三和地区土地改良区事務運営協議会主任）

◆連合会永年勤続表彰者（30年勤続）

- ・栗原浩之（県北事業所庶務課）

◆連合会永年勤続表彰者（20年勤続）

- ・横島 学（県西事業所 農業農村整備課）

全国水土里ネット表彰・全国土地改良事業功績者表彰

去る3月25日(木)に開催予定であった、第62回全国土地改良功労者等表彰、農業農村整備優良地区コンクール、全国土地改良事業功績者表彰の表彰式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止となった。なお、受賞者への賞状等は本会の各事業所を通じ、別途伝達した。

全国土地改良功労者等表彰では、農林水産大臣表彰が5地区、農林水産省農村振興局長表彰が3地区、全土連会長表彰(令和2年度から金章、銀章、銅章の区分を廃し、一本化)を58団体が受賞し、また、個人表彰では104名が受賞した。

農業農村整備優良地区コンクールでは、農業振興部門9地区(農林水産大臣賞2地区、農村振興局長賞4地区、全国水土里ネット会長賞3地区)・中山間地域等振興部門8地区(農林水産大臣賞2地区、農村振興局長賞4地区、全国水土里ネット会長賞2地区)が受賞した。

また、本来ならば昨年10月開催の全国土地改良大会群馬大会(新型コロナウイルス感染症の影響で令和3年10月に延期)で表彰が行なわれる予定であった、全国土地改良事業功績者表彰では、農林水産大臣表彰5名、農林水産省農村振興局長表彰16名、全土連会長表彰38名が受賞し、本県からは、高田土地改良区理事長・本会理事である篠崎惣壽氏が全土連会長表彰を受賞した。

なお、本県からは以下の個人及び団体が荣誉に輝いた。

〈第62回全国土地改良功労者等表彰(茨城県内分)〉

団体表彰	全土連会長表彰	下妻市高道祖土地改良区 (理事長:笠嶋和良)
		荃崎村外五ヶ町村土地改良区 (理事長:野口泰永)
個人表彰	役員	雨谷卓美 (渡里台地土地改良区理事長、県土連監事)
	職員	飛田浩一 (千波湖土地改良区事務局長)
		間中健一郎 (西総土地改良区事務局長)

〈全国土地改良事業功績者表彰(茨城県内分)〉

個人表彰	全土連会長表彰	篠崎惣壽 (高田土地改良区理事長、県土連理事)
------	---------	----------------------------



全国土地改良事業功績者表彰
全土連会長表彰受賞 篠崎 惣壽
(高田土地改良区理事長、県土連理事)



全国土地改良功労者表彰
役員の一部受賞 雨谷 卓美
(渡里台地土地改良区理事長、県土連監事)

(以上、敬称略 理事長等名は令和3年3月25日現在)

☆受賞された関係機関並びに関係者の方々には、改めて心からお祝い申し上げます。

就任・新年度の御挨拶



茨城県農林水産部長

根崎 良文

茨城県土地改良事業団体連合会及び会員の皆様には、日頃より本県の農業・農村の振興に多大なる御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本県は、令和元年の品目別全国農業産出額において、全国第3位以内の農産物が28品目に及ぶなど、温暖で広大な大地と、長い海岸線を有する豊かな自然を背景に、全国有数の農業県として発展してきました。

しかしながら、農業・農村を取り巻く環境は、人口減少に伴う国内マーケットの縮小、農業者の減少・高齢化、グローバル化の一層の進展などに加え、新型コロナウイルス感染症の影響により経済環境が悪化するなど、一層厳しさを増しております。

こうした中、国では、食料・農業・農村を次世代へ持続的に継承していくため、昨年3月に新たな「食料・農業・農村基本計画」を閣議決定し、担い手の育成・確保、農地の集積・集約化、農業の成長産業化と国土強靱化に向けた基盤整備などの施策を進めていくこととしております。

一方、県では、「茨城県総合計画」において「強い農林水産業の実現」を掲げ、生産性や付加価値の向上、販路の開拓など多様な選択肢の中から、自らが目指す経営の実現に必要な手段を正しく選択、実行することのできる農業者を育成・確保し、そうした農業者が目標とする経営を着実に実現することができるよう、的確な支援を行うことにより、儲かる農業を推進し、本県農業の成長産業化の実現に取り組んでおります。

具体的には、経営規模の拡大が生産性向上の有効な手段である水稲において、100haを超えるメガファームを育成するとともに、需要が増大しているかんしょについても、耕作放棄地の解消と合わせて農地の集積・集約化などを支援し、生産拡大を進めているところです。

また、今年度からは、所得向上をめざす担い手への農地集積に積極的な地区を「重点支援地区」に設定し、対象となる担い手に対して、貸借農地の耕作条件改善に係る支援等を行いながら、県と市町村等が一体となって、農地と担い手のマッチングを迅速かつ集中的に進める「リーディングアグリプレーヤー育成・確保事業」に取り組んでまいります。

さらに、農業・農村整備に関する取組については、水田の大区画化、畑地の区画整理やかんがい施設の整備、老朽化した農業水利施設の長寿命化対策等による農業の生産基盤の強化を図ってまいります。

県といたしましては、今後とも、本県農林水産業を持続的に発展させ、成長産業化の実現に向けて、全力で取り組んでまいりますので、皆様方の一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、茨城県土地改良事業団体連合会の今後のますますの御発展と会員の皆様の御活躍をお祈り申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

就任・新年度の御挨拶



茨城県農林水産部農地局長
豊田 雄一郎

皆様方には、日頃より本県の農業農村整備事業の推進につきまして、格別なる御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

また、令和3年度の農業農村整備事業関係予算につきましては、事業実施に必要な予算が確保されたところでございます。これも茨城県土地改良事業団体連合会をはじめ会員の皆様が、国などへ地元の切実な声を届けていただいた結果であり、重ねて感謝申し上げます。

さて、国では、土地改良事業の計画的な実施に資するため、今年3月に「新たな土地改良長期計画」を閣議決定し、持続的に発展する農業と多様な人が住み続けられる農村の実現に向けて、スマート農業の推進による生産コスト削減を通じた農業競争力の強化、農村に人が住み続けるための条件整備、頻発化・激甚化する災害に対応した排水施設整備・ため池対策や流域治水の取組等による農業・農村の強靱化などの政策目標を掲げ、取り組むこととしています。

一方、県では、「茨城県総合計画」において、「強い農林水産業の実現」を掲げ、生産基盤の強化をはじめ、経営規模の拡大や付加価値の向上、販路の拡大など、農家1戸あたりの所得向上を図る取組を進めております。今年度は、異業種企業や所得向上を目指す農業経営体への農地集積に意欲的な地域を「重点支援地区」に設定し、市町村等の関係機関と一体となって、今後の本県農業を担うリーディングプレイヤーの育成・確保を図ってまいります。

農業生産基盤の整備につきましては、生産性を向上させるために必要な農地の集積・集約化に併せた水田の大区画化や、高品質な青果物を安定供給するための畑地のかんがい施設等の整備に加え、機能を継続的に維持していくために必要な農業水利施設の長寿命化対策や、激甚化・頻発化する自然災害に対応するための農村地域の強靱化に向けた防災・減災対策を進めてまいります。

また、農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮や鳥獣被害防止対策、地域資源を活用した農村の活性化等により、美しく元気な農山漁村づくりに取り組んでまいります。

今後も、農家所得の向上に向けた取組を支援するため、本県の農業農村整備事業を推進してまいりますので、皆様方のお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、茨城県土地改良事業団体連合会の今後益々の御発展と会員の皆様の御健勝と御活躍を心からお祈り申し上げます、新年度の挨拶といたします。

土地改良功労者表彰並びに 第13回美しい水土里づくり優良活動表彰

令和2年度の「土地改良功労者表彰」並びに「第13回美しい水土里づくり優良活動表彰」について、以下の個人または団体が受賞した。

例年どおりであれば、2月上旬に開催している「農業農村シンポジウム」(茨城県・水土里ネット茨城主催)において表彰式を行うところであったが、新型コロナウイルス感染症の流行の状況を踏まえ、令和2年度は農業農村シンポジウムを開催せず、茨城県の各農林事務所より各管内の受賞者へ表彰状を授与することとなった。

受賞者・受賞団体一覧

◆土地改良功労者表彰

- ・大津 長松 (飯富岩根那珂西土地改良区)
- ・飯村 盛雄 (つくば市筑波土地改良区)
- ・清宮 茂信 (大野中部土地改良区)
- ・中島 淳 (牛久沼土地改良区)

◆第13回美しい水土里づくり優良活動表彰

〈多面的機能支払交付金部門〉

- ◎茨城県知事賞
 - 弥柳地域資源保全会 (つくばみらい市)
- 茨城県土地改良事業団体連合会長賞
 - 平川を守る会 (河内町)
- 茨城県農林水産部長賞
 - ・真崎浦・大山下地区圃場の環境を守る会(東海村)
 - ・稲敷市阿波地区農地・水・環境保全管理協定運営委員会 (稲敷市)
 - ・西松原地区活動組織 (筑西市)

〈中山間地域等直接支払制度部門〉

- ◎茨城県知事賞
 - 北ノ根集落 (城里町)
- 全国山村振興連盟茨城県支部長賞
 - 和田集落 (常陸太田市)
- 茨城県農林水産部長賞
 - 秋山下集落 (高萩市)

農業基盤整備資金の金利改定

(株)日本政策金融公庫(旧農林漁業金融公庫)が貸し出す農業基盤整備資金の貸付金利が、令和3年5月19日以降下記のとおり改定された。

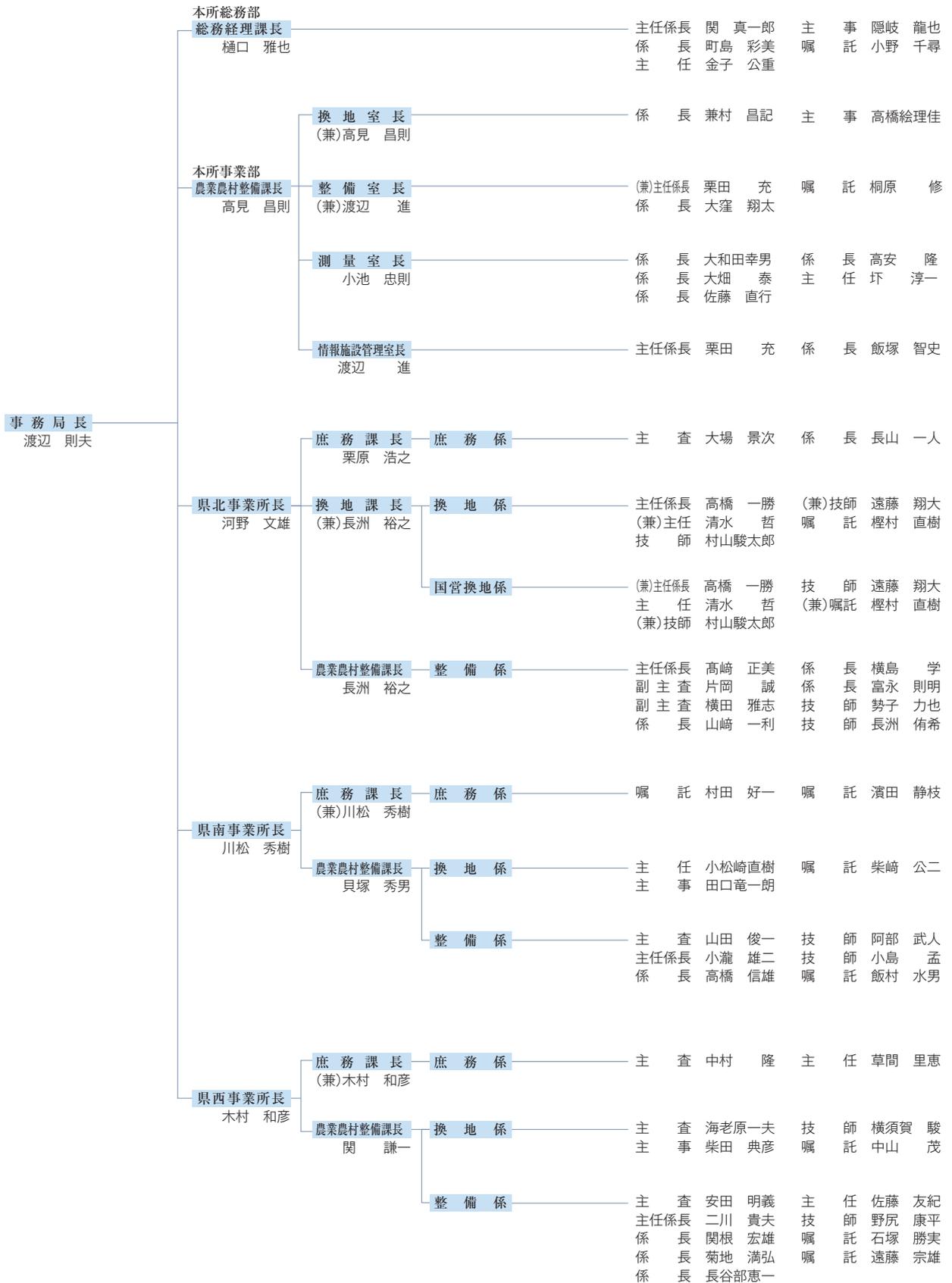
記

(単位:%)

区 分	利率一覧(令和3年5月19日現在)				
	融資期間にかかわらず	融資期間別(一例)			
		5年	10年	15年	20年
都道府県営補助残	0.45	—	—	—	—
団体営補助残	0.30	—	—	—	—
非補助一般	0.30	—	—	—	—
非補助利子軽減	0.30	—	—	—	—
災害復旧	—	0.16	0.17	0.30	0.30

令和3年度 茨城県土地改良事業団体連合会事務局機構図

令和3年4月1日



計 69名

令和3年度第1回理事会を開催



挨拶する葉梨会長

去る4月2日(金)水戸市「ホテルレイクビュー水戸」において、水土里ネット茨城(茨城県土地改良事業団体連合会)の令和3年度第1回理事会を開催した。

はじめに、去る2月19日に開催した第63回通常総会において、役員の新補欠選任が行われ、新たに就任された理事及び監事の方々を紹介し、次に茨城県より来賓として出席した豊田農地局長はじめ県農林水産部農地局の幹部が紹介された。

その後、葉梨会長の挨拶に続いて、来賓挨拶として茨城県を代表して豊田局長より挨拶があった。

葉梨会長を議長として議事に入り、根本専務理事による業務報告の説明に引き続き、第1号議案・令和3年度土地改良推進指導事業計画(案)について、上程され、全会一致で可決承認された。

最後に、第2回理事会の日程が、令和3年7月6日(火)に決して理事会は終了した。

令和3年度新規採用職員研修会を開催

去る4月26日(月)水戸市「茨城県土地改良事業団体連合会新館会議室」において、令和3年度新規採用職員研修会が開催され、令和3年度に新規採用となった3名の職員が出席した。

はじめに、根本専務理事から挨拶があり、その後、外部講師として来ていただいた社会保険労務士の石井光一氏から「社会人として」という題目で、仕事への取り組み方から社会人としての言葉遣いや身だしなみなどの細かいところまで、対話を交えつつ講義をしていただいた。午後には本会職員4名が講師となり、「連合会の概要及び総務経理課業務について」、「農業農村整備課業務について」、「換地業務について」等について研修を行なった。

研修の締めとして、渡辺事務局長から受講者へのアドバイスや激励を含んだ挨拶があり、閉講となった。

また、受講者に行なったアンケートによると、社会人としての振る舞いについては勿論だが、配属先以外の各課の業務についての研修が土地改良への理解をより深めることに繋がったとのことで、コロナ禍の中、短い時間での研修会となってしまったが、開催した意義を感じられる研修会となった。



根本専務理事による開講挨拶



研修の様子

令和3年度新規採用職員を紹介

令和3年4月1日付けで以下の3名が本会の新規職員として採用されました。

会員並びに関係機関の皆様にはご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



遠藤 翔大

(えんどう しょうた)

県北事業所換地課
国営換地係兼換地係 技師

令和3年4月1日付けで県北事業所換地課国営換地係兼換地係に配属となりました。遠藤翔大と申します。

私が土木の道に進みたいと思ったきっかけは、小学校6年生のときに体験した東日本大震災です。東日本大震災により社会インフラ及びライフライン施設に甚大な被害が出ており、私の出身地である北茨城市でも半壊している家が多く、電気、水道も止まり、今までの生活とは環境が一変しました。そのような中で道路や下水道などの復旧作業を行っている作業員を見て、自分も生活の基盤になるインフラ整備に関わり、より良い環境を作っていきたいと思いました。それから土木について学びたいと思い、日本大学工学部土木工学科に進学し、4年間土木工学を学びました。農業とはあまり関わりのある生活ではありませんでしたが、大学で学んだ知識を生かして、農業のしやすい環境整備に尽力していきたいと思っています。

連合会の職員としてまだわからないことが多く、皆様にご迷惑をおかけすることもあると思いますが、一日でも早く仕事に慣れ、業務に貢献できるよう日々努力していきます。ご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

令和3年4月1日付けで県西事業所農業農村整備課整備係に配属されました。筑西市出身の野尻康平と申します。

採用された事だけに満足せず、土地改良事業団体連合会の職員として立派になれるように日々努力していくと決意しました。

私は、高校で土木を学び始め、専門学校も含め5年間土木の学校に通っておりました。資格として測量士を取得しております。専門学校時代は外での実習が多かったため、体力はある方だと思っております。私の周りには農業をされている方が多く、米や野菜を頂くことがあるため、そのような方々の役に立ちたいと思っておりました。専門学校に入学してから初めて農業土木の存在を知り、これなら私の学んできた事を生かして茨城県の農家の方々の役に立てると思ったため、土地改良事業団体連合会を志望しました。

業務にはまだ慣れないところが多く、ご迷惑をおかけすることがありますが、一日でも早く慣れるよう、また、土地改良事業団体連合会の名に恥じぬよう、一生懸命業務に励んでいこうと思っております。

余談ですが、私は相撲観戦を趣味としており、現役時代の稀勢の里の大ファンでした。元横綱のようにひたすら前に出るような社会人を目指します。皆様からの熱いご指導をよろしく願いいたします。



野尻 康平

(のじり こうへい)

県西事業所農業農村整備課
整備係 技師



長洲 侑希

(ながす ゆうき)

県北事業所農業農村整備課
整備係 技師

令和3年4月1日付けで県北事業所農業農村整備課整備係に配属になりました。長洲侑希と申します。

私は、生まれたころから周りが田畑に囲まれている自然豊かなところで育ってまいりました。また、私の家は農業を営んでおり、主に水稻を栽培しています。そのため、私も家業の手伝いで農業と接する機会があり、手伝いをする中で、水資源の大切さや、普段何気なくご飯や野菜を食べられる幸せなど、たくさんのことを感じました。

そして、高校では農業土木を学んでまいりました。農業の実習では、田植えや、田畑の草刈り、畑を耕し野菜の栽培などをしてまいりました。土木の実習では、測量や、校内の土質調査、様々な機械を使用しインターロッキングの施工などをしてまいりました。このほかにも、座学や学校生活を通してたくさんの経験をさせて頂きました。

これからは、社会人としての自覚を持って仕事に励み、今まで学んできた知識や経験を生かし、夢のある農地作りを目指して、日々頑張っていきます。

まだ社会人としての経験が浅く、皆様にご迷惑をおかけすると思いますが、一日でも早く仕事を覚えていきたいと思っています。どうかご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

第12回 いばらきの農業・農村子ども絵画コンクール (旧名称：大好きいばらきミドリン(水土里)子ども絵画コンクール)

本コンクールは「茨城県内の農業や農村に関係すること」というテーマで平成21年度に始まったが、令和2年度に第12回を迎えるにあたり、より分かりやすいコンクールにするため、名称を「いばらきの農業・農村子ども絵画コンクール」へと変更した。名称以外は変わらず、県内の小学校に通う4～6年生を対象に募集しており、今回は新型コロナウイルス感染症の影響等もある中であつたが、合計で141点の応募があつた。

その中から、茨城県知事賞、茨城県議会議長賞、茨城県土地改良事業団体連合会長賞などをはじめに、学校賞3点を加え、計42点の入賞作品が選ばれた。

作品を観ていると、子供たちによって描かれたこれらの農村風景こそ、次代に残していくべきものなのだと改めて実感させられる。また、応募作品の中には、ドローンなどの無人機を描いた作品が年々増えてきていることから、子どもたちにもスマート農業が新しい農業の形として少しずつ認識されつつあると感じた。

このような、本県の農業・農村について子どもたちに理解を深めてもらうための広報活動は、今後も様々なかたちで進めていきたい。

なお、新型コロナウイルス感染症の流行を鑑みて、例年実施している表彰式は開催せず、賞状等を学校へ送付し、入選者には学校から授与されることとなった。



茨城県知事賞

「笑顔の源」
笠間市立友部小学校
岡野 日向子



茨城県議会議長賞

「カエルの夏休み」
守谷市立御所ヶ丘小学校
栗野 結衣

各賞	氏名	タイトル	学校名	学年
知事賞	岡野日向子	笑顔の源	笠間市立友部小学校	4年
県議会議長賞	栗野 結衣	カエルの夏休み	守谷市立御所ヶ丘小学校	6年
土連会長賞	根本 るか	楽しい稲刈り	小美玉市立堅倉小学校	6年
教育長賞	香取依於奈	お米とおにぎり	古河市立八俣小学校	6年
農林水産部長賞	嶋田 瑛太	お米大好き	石岡市立杉並小学校	4年
優秀賞	木瀬 蓮	田んぼを泳ぐカモの親子	下妻市立総上小学校	4年
優秀賞	マルデガン理気	オニヤンマと筑波山	守谷市立御所ヶ丘小学校	5年
優秀賞	米内 真優	いばらきのお米	守谷市立御所ヶ丘小学校	5年

※茨城県土地改良事業団体連合会長賞は表紙に掲載

茨城県農林水産部農地局の人事異動

農林水産部

4月1日付

新補職名	氏名	旧勤務課所
部長	根崎 良文	政策企画部次長兼県北振興局長
農地局長	豊田雄一郎	農林水産部農地局農村計画課長

農林水産部農地局農村計画課

新補職名	氏名	旧勤務課所
課長	柏木 達陽	県南農林事務所次長兼企画調整部門長
技佐兼課長補佐（技術総括）	井坂 誠博	県央農林事務所土地改良部門事業調整課長
課長補佐（総括）	肥後 琢也	保健福祉部長寿福祉推進課課長補佐（総括）
課長補佐	渡辺 勝彦	教育庁学校教育部特別支援教育課教員免許担当課長補佐
課長補佐	石川 浩之	政策企画部地域振興課主査
課長補佐	小倉 昌幸	県南農林事務所企画調整部門企画調整課長
主査	石井 仁	政策企画部統計課主査
係長	助川 直人	農林水産部農地局農地整備課係長
係長	青木 隆治	鹿行農林事務所行方地域農業改良普及センター専門員
係長	金澤 大介	県央農林事務所土地改良部門係長
係長	木下 美香	農林水産部農地局農村計画課主任
係長	田村 侑大	農林水産部農地局農村計画課主任
主任	田所 直樹	県西農林事務所土地改良部門主任
主任	此村 瞬	総務部自治研修所主任
主事	雨貝 智史	教育庁県南教育事務所主事
技師	矢口 洪一	県南農林事務所土地改良部門技師

農林水産部農地局農地整備課

新補職名	氏名	旧勤務課所
課長	金 徹	県南農林事務所稲敷土地改良事務所長
国営事業推進室長	枝川 栄	県央農林事務所土地改良部門長
技佐兼課長補佐（技術総括）	永瀬 啓一	県西農林事務所土地改良部門事業調整課長
課長補佐	佐藤 良一	県西農林事務所土地改良部門工務課長
課長補佐	荒井 伸之	県央農林事務所土地改良部門工務課長
課長補佐	弘中 貴子	県南農林事務所稲敷土地改良事務所係長
主査	大友 直樹	土木部道路維持課主査
係長	助川 英也	県央農林事務所土地改良部門係長
係長	葛西 直哉	県西農林事務所土地改良部門係長
係長	内田 太一	県央農林事務所土地改良部門主任
技師	大野 竜矢	県南農林事務所土地改良部門技師
主事	青木 廉	新規採用職員

県北農林事務所 土地改良部門

新 補 職 名	氏 名	旧 勤 務 課 所
事業調整課長	田中 咲枝	農林水産部農地局農地整備課課長補佐
用地管理課長	栗原 和彦	水戸土木事務所用地課長
工務課長	亀山 貴宏	鹿行農林事務所土地改良部門工務課長
検査監	日比 正人	農林水産部農地局農村計画課係長
係長	渋谷 真澄	水戸県税事務所係長
技師	廣山 康平	鹿行農林事務所土地改良部門技師
技師	曲渕 光	県西農林事務所境土地改良事務所技師
技師	古宇田将平	県西農林事務所土地改良部門技師

県北農林事務所 高萩土地改良事務所

新 補 職 名	氏 名	旧 勤 務 課 所
所長	岡部 弘道	県北農林事務所土地改良部門事業調整課長
副参事兼契約用地課長	芳賀 義文	土木部用地課副参事
係長	田中 友明	日立保健所係長
主任	神原 英明	土木部道路建設課主任

県央農林事務所 土地改良部門

新 補 職 名	氏 名	旧 勤 務 課 所
部門長	山藤 郁夫	農林水産部農地局農地整備課技佐兼課長補佐 (技術総括)
事業調整課長	雨澤 英治	農林水産部農地局農村計画課課長補佐
用地管理課長	海老沢 実	会計事務局会計管理課会計指導室室長補佐
工務課長	大賀 真樹	農林水産部農地局農地整備課課長補佐
主査	渡邊 彰	鹿行農林事務所土地改良部門係長
係長	石川 洋一	土木部都市局建築指導課係長
係長	川内 太郎	農林水産部農地局農地整備課係長
主任	黒羽なつき	農林水産部農地局農村計画課主任
主任	仲田 尚矢	県北農林事務所高萩土地改良事務所主任
技師	中原 和希	新規採用

鹿行農林事務所 土地改良部門

新 補 職 名	氏 名	旧 勤 務 課 所
部門長	酒井 敏博	農林水産部農地局農地整備課国営事業推進室長
工務課長	野口 隆司	鹿行農林事務所土地改良部門主査
主査	富岡 圭子	県央農林事務所土地改良部門係長
主査	西村 正巳	県西農林事務所土地改良部門係長
主事	青木 莉里	産業戦略部中小企業課主事
主事	圓城寺 健	新規採用
技師	田中 航平	新規採用

県南農林事務所 土地改良部門

新 補 職 名	氏 名	旧 勤 務 課 所
部門長	関口 勝行	県西農林事務所土地改良部門長
事業調整課長	大内 正光	県北農林事務所土地改良部門工務課長
用地管理課長	秋永 吉隆	霞ヶ浦環境科学センター環境活動推進課長
検査監（稲敷土地改良事務所駐在）	飯田 英雄	県南農林事務所稲敷土地改良事務所係長
係長	秋葉 正彦	農林水産部農地局農地整備課係長
係長	樺木 元成	農林水産部農業政策課係長
主事	林 由実子	総務部税務課主事
主事	宇留鷺優輝	保健福祉部福祉指導課主事
技師	東尾 恭詳	県北農林事務所土地改良部門技師
技師	鈴木 大河	県央農林事務所土地改良部門技師
技師	坂本 竜暉	新規採用

県南農林事務所 稲敷土地改良事務所

新 補 職 名	氏 名	旧 勤 務 課 所
所長	倉持 明彦	県北農林事務所高萩土地改良事務所長
契約用地課長	鈴木 幹人	県南農林事務所土地改良部門用地管理課長
工務課長	木村 徹	県南農林事務所土地改良部門検査監（稲敷土地改良事務所駐在）
係長	湯浅 寿美	企業局県南水道事務所係長
係長	増田 隆一	農林水産部農地局農村計画課係長
係長	若生沙智代	県西農林事務所土地改良部門主任
主事	武田 勇二	新規採用
技師	鈴木 翔真	新規採用

県西農林事務所 土地改良部門

新 補 職 名	氏 名	旧 勤 務 課 所
部門長	渡辺 邦夫	農林水産部農地局農村計画課技佐兼課長補佐（技術総括）
事業調整課長	嶋崎 敏樹	農林水産部農地局農地整備課課長補佐
工務課長	大塚 秀樹	県北農林事務所土地改良部門検査監
主査	滑川 健司	県南農林事務所土地改良部門長
係長	磯 伯之	県南農林事務所土地改良部門係長
係長	村中 健一	農林水産部農地局農地整備課係長
係長	石積 航	県西農林事務所土地改良部門主任
主任	富永 洋史	県西農林事務所境土地改良事務所主任
技師	寺田 勝也	県北農林事務所土地改良部門技師
技師	西宮 悠祐	県北農林事務所土地改良部門技師
技師	高橋 一希	県南農林事務所土地改良部門技師
主事	阿久津 健	保健福祉部長寿福祉推進課主事

県西農林事務所 境土地改良事務所

新 補 職 名	氏 名	旧 勤 務 課 所
所長	坂場 祐二	県南農林事務所土地改良部門事業調整課長
契約用地課長	鋒田 達治	政策企画部統計課課長補佐
技師	金子 棟哉	県南農林事務所稲敷土地改良事務所技師
技師	灰原 秀	県西農林事務所土地改良部門技師
主事	川村 詩音	新規採用

連合会の人事異動

本所

4月1日付

新補職名	氏名	旧勤務課所
事業部農業農村整備課長兼換地室長	高見 昌則	県南事業所農業農村整備課長
事業部農業農村整備課測量室長	小池 忠則	本所事業部農業農村整備課測量室主任係長
事業部農業農村整備課換地室係長	兼村 昌記	県西事業所農業農村整備課換地係係長
事業部農業農村整備課整備室係長	大窪 翔太	県北事業所農業農村整備課整備係主任

県北事業所

新補職名	氏名	旧勤務課所
県北事業所長	河野 文雄	本所事業部農業農村整備課長兼換地室長兼測量室長
庶務課庶務係主査(再雇用)	大場 景次	再雇用
換地課換地係兼国営換地係主任係長	高橋 一勝	本所事業部農業農村整備課換地室主任係長兼情報施設管理室主任係長
換地課換地係兼国営換地係技師	村山駿太郎	県北事業所換地課国営換地係兼換地係技師
換地課国営換地係兼換地係技師	遠藤 翔大	新規採用
換地課換地係兼国営換地係嘱託(再雇用)	檜村 直樹	県北事業所換地課換地係兼国営換地係副主査(再雇用)
農業農村整備課整備係係長	横島 学	県西事業所農業農村整備課整備係係長
農業農村整備課整備係技師	長洲 侑希	新規採用

県南事業所

新補職名	氏名	旧勤務課所
庶務課庶務係嘱託(再雇用)	村田 好一	県南事業所庶務課庶務係主査(再雇用)
農業農村整備課長	貝塚 秀男	本所事業部農業農村整備課整備室主任係長
農業農村整備課換地係主任	田口竜一朗	県北事業所換地課換地係兼国営換地係主事
農業農村整備課整備係主任係長	小瀧 雄二	県南事業所農業農村整備課整備係係長
農業農村整備課整備係係長	高橋 信雄	県北事業所農業農村整備課整備係係長
農業農村整備課整備係嘱託(再雇用)	飯村 水男	県南事業所農業農村整備課整備係主査(再雇用)

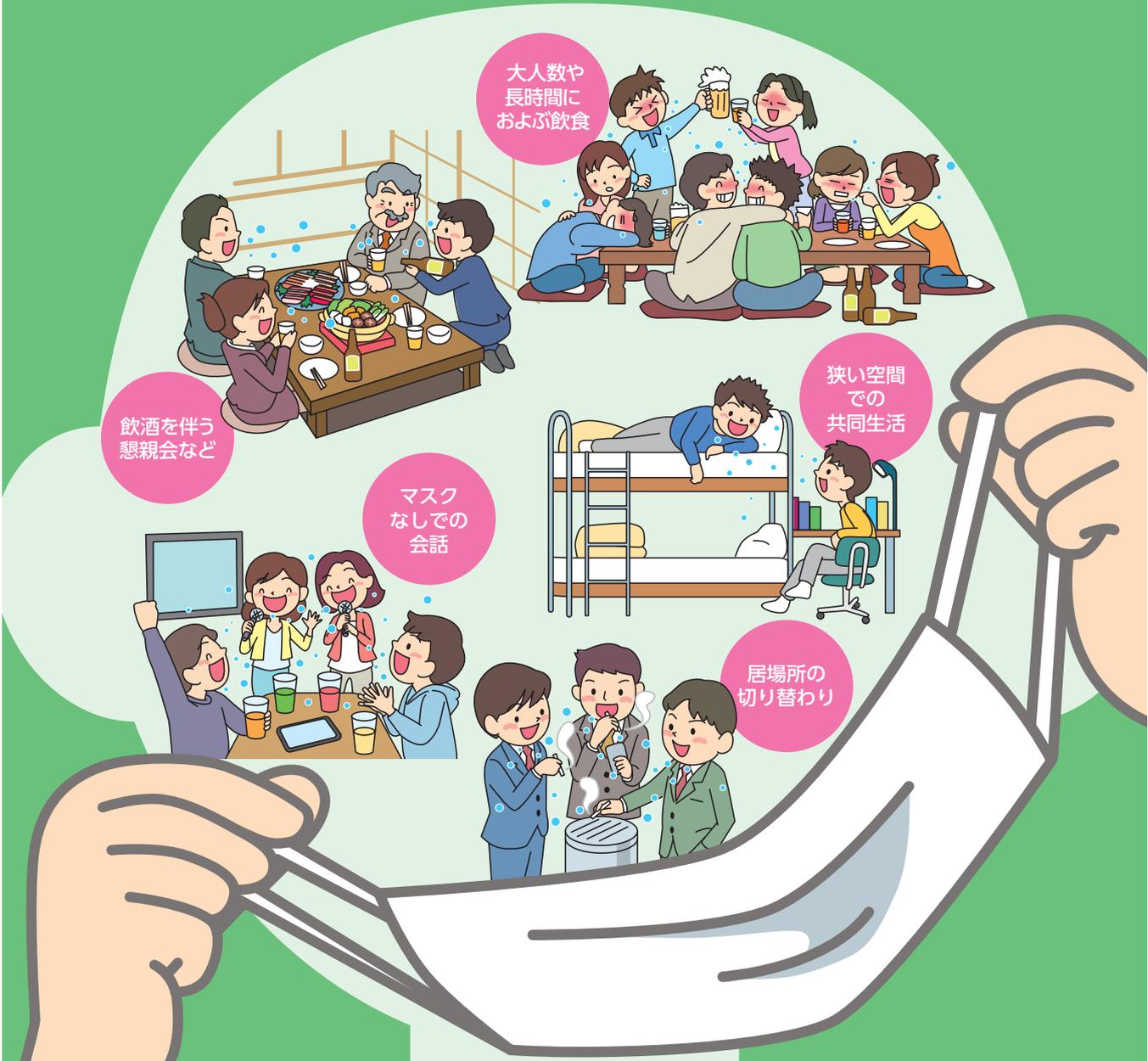
県西事業所

新補職名	氏名	旧勤務課所
庶務課庶務係主任	草間 里恵	県北事業所庶務課庶務係主事
農業農村整備課換地係主事	柴田 典彦	県南事業所農業農村整備課換地係主事
農業農村整備課整備係主任係長	関根 宏雄	県西事業所農業農村整備課整備係係長
農業農村整備課整備係係長	菊地 満弘	県南事業所農業農村整備課整備係係長
農業農村整備課整備係係長	長谷部恵一	県南事業所農業農村整備課整備係係長
農業農村整備課整備係主任	佐藤 友紀	県南事業所農業農村整備課整備係技師
農業農村整備課整備係技師	野尻 康平	新規採用
農業農村整備課整備係嘱託(再雇用)	石塚 勝実	県西事業所農業農村整備課整備係主査(再雇用)
農業農村整備課整備係嘱託(再雇用)	遠藤 宗雄	県西事業所農業農村整備課整備係主査(再雇用)

退職者

氏名	退職時勤務課所	備考
海老沢 巧	県西事業所農業農村整備課整備係技師	7月31日付
大場 景次	県北事業所長	3月31日付
宇野 進	県北事業所換地課国営換地係兼換地係主査(再雇用)	3月31日付
埴 直喜	県北事業所換地課換地係嘱託	3月31日付
谷口 裕子	県西事業所庶務課庶務係嘱託	3月31日付

いつでもマスク 気をつけたい「5つの場面」



「ありがとう」が感染予防の輪をつくる



新型コロナウイルス感染症対策推進室

\\ これからも守って欲しいこと //

- マスク着用・三密回避、室内換気を
- 会話は静かに
- 集まりは少人数・短時間で
- 手洗い・アルコール消毒を
- 体調不良時、発熱時は出かけない